

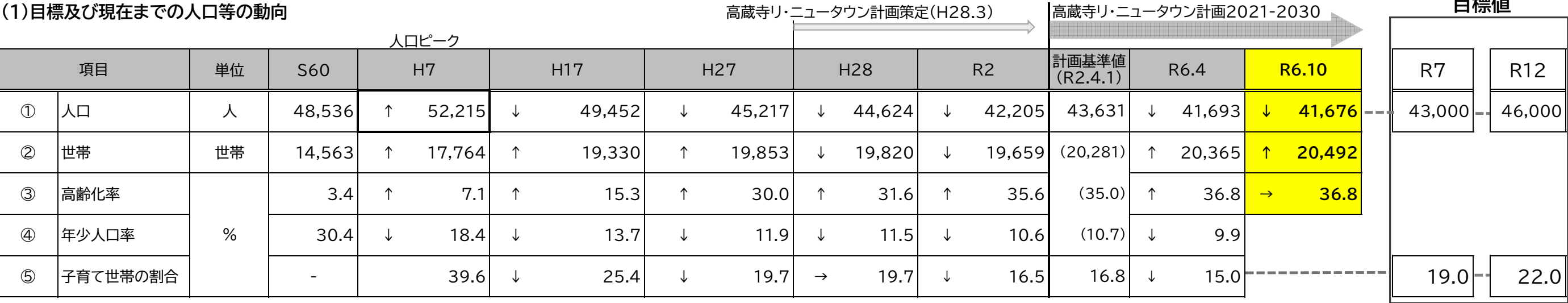
高蔵寺リ・ニュータウン計画の推進状況及び令和7年度の予定

資料1

1 高蔵寺ニュータウンの現状と高蔵寺リ・ニュータウン計画の構成

高蔵寺ニュータウンは、現在の独立行政法人都市再生機構である日本住宅公団が施行した土地区画整理事業により整備され、昭和43年に藤山台地区から入居開始（計画人口は81,000人）

(1)目標及び現在までの人口等の動向



(2)成果指標

分野	成果指標	基準値	目標値	目標値の考え方	※下段は前年比	
			R12		R5	R6
住宅流通	戸建住宅の空き家率(%)	2.8% R2年度	2.8%以下	戸建空き家の流通促進により、現状値以下を目指す。	3.9% 0.3%	
交通	公共交通の人口カバー率(%)	76.7% (R1年度)	85%	現行交通の維持、デマンド交通の導入等により、おおむね10%の上昇を目指す。	76.7% ±0	76.7% ±0
地域包括ケア	要介護等認定率(%)	15.2% (R2年度)	23.5%以下	地域包括ケアシステムの継続的な維持により、2030年における全市域の推計値以下を目指す。	14.7% 0.6	15.8% 1.1
既存資産の活用	長寿化対策を実施した公園数(公園)累計数	15公園 (R1年度)	25公園	引き続き長寿化対策を実施することにより概ね1.5倍の実施数を目指す。	22公園 ±0	22公園(予定) 実施予定なし
広域連携	高蔵寺駅の1日平均乗降客数(人)	51,935人 (R1年度)	52,000人	名古屋方面及び豊田方面への通勤者の居住促進により現状維持を目指す。	46,826人 2212人	
情報発信	高蔵寺ニュータウン公式サイトSNSのフォロワー数(人)	0人 (R2年度)	10,000人	SNSを活用した積極的な情報発信等により、フォロワーの獲得を目指す。	1,367人 592人	2,536人 1,169人

市全域 18.6%

(3)高蔵寺リ・ニュータウン計画の構成及び行程

	改正後 (高蔵寺リ・ニュータウン計画 2021-2030)	短期 (1~3年後) 2021	中期 (4~7年後) 2026	長期 (8~10年後) 2030
(1)先行プロジェクト	ア)団地再生によるモデル住宅地づくり:高森台スマートウェルネスの整備			
	イ)ニュータウンの顔づくり:高蔵寺ゲートウェイの整備			
	ウ)旧小学校施設の活用による生活利便施設誘致:西のサブセンター整備			
(2)展開プロジェクト	ア)交通拠点をつなぐ快適移動ネットワークの構築			
	イ)センター地区の商業空間の魅力向上と公共サービスの充実			
	ウ)戸建て住宅エリアのストック活用の促進			
(3)情報発信	ニュータウン・プロモーション			

2 高蔵寺リ・ニュータウン計画の今後の予定

(1)先導的な主要プロジェクト

区分		プロジェクト名	概要	令和6年度	令和7年度予定
	先行プロジェクト	団地再生によるモデル住宅地づくり :高森台スマートウェルネスの整備	高森台地区をモデルとして都市再生機構の団地再生と連携し、都市再生機構賃貸住宅、高森山、県有地を含むエリアを拠点に、高蔵寺ニュータウン全域でスマートウェルネスを目指したまちづくりを推進する。	■UR ・高森台団地の団地再生事業(事業区域 対象棟30棟／48棟、対象戸数1,112戸/1,853戸)(継続) ・高森台団地の2街区・4街区整備敷地の活用方策を検討(継続) ・高森台団地の2街区・4街区整備敷地の住棟除却を開始 ■UR・市・高蔵寺まちづくり株式会社 ・高森台エリアでのスマートウェルネス拠点形成に向けた検討実施(継続) ・高森台団地サブセンターでの屋外イベント実施 7/27「高森台夏まつり」※主催:高森台団地自治会、協力:UR 12/7「高森台クリスマスマーケット」※主催:高森台団地自治会、ATMOS SOLE、よりみちCafe 後援:春日井市 協力:UR、ホンダロジコム株、PINE DINER ■県 ・未利用県有地等の利活用に向けたマーケットサウンディング調査 ■市 ・高森山公園整備実施設計 ■高蔵寺まちづくり株式会社 ・フォレストサポート部(11月～3月に計6回実施(予定))(継続)	■UR ・高森台団地の団地再生事業(事業区域 対象棟30棟／48棟、対象戸数1,112戸)(継続) ・高森台団地の2街区・4街区整備敷地の住棟除却(継続) ・高森台団地2街区・4街区整備敷地の公募実施予定 ■UR・市 ・高森台エリアでのスマートウェルネス拠点形成に向けた検討実施(継続) ■市 ・高森山公園改修工事 ■高蔵寺まちづくり株式会社 ・フォレストサポート部(下半期に実施予定)(継続)
		ニュータウンの顔づくり :高蔵寺ゲートウェイの整備	高蔵寺ニュータウン及び周辺地区の玄関口として魅力ある顔づくりを推進する。駅北口周辺の再編整備、駅南口周辺や地下道空間の改善による駅南北の一体感の向上等を図る。	■市 ・北口駅前広場基本設計 ・仮設駐輪場設置 ・北口駐輪場撤去実施設計 ■高蔵寺まちづくり株式会社 ・都市利便増進協定に基づく管理、清掃業務の実施(継続) ・常設キッチンカー等出店スペース「イツデモKOZOJI PLAT」(継続) ・9/16 KOZOJI PLATの開催(継続) ※高蔵寺駅前ふれあい公園では最後の開催 ・駅広育て部による植栽管理の実施(月1回)(協力:名市大)(継続) ■一般社団法人観光コンベンション協会 ・市民コーナーへのストリートピアノ設置(継続)	■市 ・北口駅前広場等実施設計 ・北口駐輪場撤去工事 ■高蔵寺まちづくり株式会社 ・都市利便増進協定に基づく管理、清掃業務の実施(継続) ・イツデモKOZOJI PLAT(継続) ・駅広育て部による植栽管理の実施(月1回)(協力:名市大)(継続) ■一般社団法人観光コンベンション協会 ・市民コーナーへのストリートピアノ設置(継続)
		旧小学校施設の活用による生活利便施設誘致 :西のサブセンター整備	高蔵寺ニュータウンの居住の魅力を高めるため、旧西藤山台小学校施設を活用し、民間活力の導入により、周辺地区も対象とした商業・飲食・教育・医療・福祉等の生活利便施設の誘致・整備を進める。	■市 ・施設開所(R6.4) ・オープニングセレモニー(R6.6) ■跡地利活用事業者 ・民間施設整備工事(～R6.4) ・民間施設開所(R6.4～順次) ・クリニック誘致(継続)	■市 ・西藤山台運動交流ひろばの運営 社会福祉法人まちスウィングによる指定管理(継続) ■跡地利活用事業者 ・クリニック誘致(継続)
②	展開プロジェクト	交通拠点をつなぐ快適移動ネットワークの構築	JR高蔵寺駅及びセンター地区を主要交通拠点に位置づけ、東西2か所にサブ交通拠点(新たなサブ拠点)を置き、切れ目のない交通ネットワークを構築する。	■市・名古屋大学 ・MaaSアプリ、交通結節点連携実証実験(R6.1/9～5/26)(電動車イスのみR6.2.9まで) ・新スキームでの乗合タクシー実証実験(R5.10～R6.9/30) ・ラストマイル自動運転実証実験におけるドライバーの負担軽減検討(継続)	■市・名古屋大学 ・MaaSアプリ活用検証(継続) ・新スキームでのAIオンデマンド乗合サービス実証実験(継続) ・ラストマイル自動運転実証実験におけるドライバーの負担軽減検討(継続)
		センター地区の商業空間の魅力向上と公共サービスの充実	センター地区において、交通結節機能を強化するとともに、商業及びサービス機能の充実を図る。		
		戸建て住宅エリアのストック活用の促進	ニュータウンの周縁部に配置されている戸建て住宅エリアにおいて、住宅ストックの流通及び活用を促進するための支援の仕組みを構築する。	■高蔵寺まちづくり株式会社・市 ・空き地・空き家利活用検討(継続) ・訪問医療・訪問介護事業者向けシェアパーキングの実施(協力先:UR)(継続) ・駐車場賃貸事業(新規)	■高蔵寺まちづくり株式会社・市 ・空き地・空き家利活用検討(継続) ・訪問医療・訪問介護事業者向けシェアパーキングの実施(協力先:UR)(継続) ・駐車場賃貸事業(継続)

区分	プロジェクト名	概要	令和6年度	令和7年度予定
③	ニュータウン・プロモーション	子育てしやすいまち等のブランドイメージを形成するため、さまざまなプロモーションを展開する。 計画的に整備された住宅団地やインフラ等の既存資産(ストック)を保全及び活用し、「住まいづくりの先進地」としてブランドイメージを確立し、発信する多様な取組を展開する。	■市 ・「ReNEW部KOZOJI」ロゴマークを活用したアクティブイメージの訴求及び一体感の醸成(継続) ・キナンレーシングチームとの協働でのアクティビティ実施(継続) ・JR高蔵寺駅地下通路デジタルサイネージによる情報発信(継続) ■市・高蔵寺まちづくり株式会社 ・SNSを活用した高蔵寺ニュータウンの魅力発信(継続) ・「ReNEW宣伝部」の運営(継続) ■UR(協力:春日井市) 「るるぶ高蔵寺ニュータウン」の制作・配布	■市 ・「ReNEW部KOZOJI」ロゴマークを活用したアクティブイメージの訴求及び一体感の醸成(継続) ・キナンレーシングチームとの協働でのアクティビティ実施(継続) ・JR高蔵寺駅地下通路デジタルサイネージによる情報発信(継続) ■市・高蔵寺まちづくり株式会社 ・SNSを活用した高蔵寺ニュータウンの魅力発信(継続) ・「ReNEW宣伝部」の運営(継続) ■UR(協力:春日井市) 「るるぶ高蔵寺ニュータウン」の配布

(2)課題に応じた主要な施策

施策名		概要	令和6年度	令和7年度予定
①	住宅・土地の流通促進と良好な環境の保全・創造	子育て世帯等の若い世代が高蔵寺ニュータウンを居住地として選ぶようにするため、住宅や土地の市場流通を促進するための施策を講じる一方、住環境保全のための施策の導入を図る。	■市 ・ 空き家地域貢献活用事業補助事業(継続)(R6.9月末時点):0件 ・ 専門業者への相談(継続) 空き家所有者の悩み解決のため、専門家に空き家情報の提供(R6.9月末時点):20件 空き家バンク(R6.9月末時点):2件 ・ 空き家購入等補助金(縮小)(R6.9月末時点):9件 空き家を購入又は自身の空き家を建て替える場合に上限50万円を補助 子育て世帯(一律50万円)、転入世帯(一律50万円)、リフォーム世帯(上限20万円)に加算 ※加算金部分については令和6年度より廃止 ・ 空き家解体補助金(継続)(R6.9月末時点):92件 空き家を解体する場合に上限20万円を補助 ・ 移住定住を目的とした動画放映、広告出稿(継続) ■高蔵寺まちづくり株式会社 ・空き家管理サービス(継続) ・空き地、空き家利活用検討(継続)(再掲) ・すまい相談会(NPO法人高蔵寺どんぐりsと共同 月1回定期開催)(継続) ・ 駐車場賃貸事業(新規)(再掲) ・UR賃貸住宅への入居者紹介事業(継続) ■UR ・リノベーション賃貸住宅MUJI×UR Plan+Sの供給(4戸) ※藤山台3戸、中央台1戸供給予定 ・ リノベーション住戸(MUJI×UR(Parts Room))の供給(7戸) ※藤山台3戸、高森台4戸供給予定 ・ リノベーション住戸(CUSTOM UR)の供給(2戸) ※藤山台、岩成台 ・藤山台地区のUR賃貸住宅でDIY可能な住戸の供給(継続)	■市 ・空き家地域貢献活用事業補助事業(継続) ・専門業者への相談(継続) 空き家所有者の悩み解決のため、専門家に空き家情報の提供 空き家購入等補助金(制度変更予定) 空き家を購入する場合に上限50万円を補助 ・ 空き家解体補助金 空き家を解体する場合に上限20万円を補助(制度変更予定) ・ 移住定住を目的とした動画放映、広告出稿(継続) ■高蔵寺まちづくり株式会社 ・空き家管理サービス(継続) ・空き家、空き地利活用検討(継続)(再掲) ・すまい相談会(継続) ・駐車場賃貸事業(継続)(再掲) ・UR賃貸住宅への入居者紹介事業(継続) ■UR ・ リノベーション住戸(MUJI×UR(Plan+S・Parts Room)・CUSTOM UR))の供給(継続) ※供給戸数及び供給予定団地は未定 ・ 若年層に訴求する新たなリノベーション住戸企画の実施(新規) ※藤山台団地で供給予定 ・藤山台地区のUR賃貸住宅でDIY可能な住戸の供給(継続)
②	身近な買い物環境の整備と多様な移動手段の確保	商業及び生活サービスを身近な場所で提供できるようにする施策を講じるとともに、多様な移動手段を確保する施策もあわせて講じる。	■市・名古屋大学(再掲) ・MaaSアプリ、交通結節点連携実証実験(R6.1/9～ 5/26) (電動車イスのみR6.2.9まで) ・ 新スキームでの乗合タクシー実証実験(R5.10～R6.9/30) ・ラストマイル自動運転実証実験におけるドライバーの負担軽減検討(継続) ■市・一般社団法人観光コンベンション協会 ・移動販売事業(移動スーパーマーケット道風くん)(継続) 藤山台、石尾台、高森台で1地区週2回訪問 R5年度 藤山台:5,433人 石尾台・高森台:3,911人 売上げ:20,709,521円 ■高蔵寺まちづくり株式会社 ・電動アシスト自転車レンタル事業(継続)	■市・名古屋大学(再掲) ・MaaSアプリ活用検証(継続) ・新スキームでの乗合タクシー実証実験(継続) ・ラストマイル自動運転実証実験におけるドライバーの負担軽減検討(継続) ■市・一般社団法人観光コンベンション協会 ・移動販売事業(移動スーパーマーケット道風くん)(継続) 藤山台、石尾台、高森台で1地区週2回訪問 ■高蔵寺まちづくり株式会社 ・電動アシスト自転車レンタル事業(継続)

施策名		概要	令和6年度	令和7年度予定
③	多世代の共生・交流と子育て・医療・福祉の安心の向上	多世代が共生するミクストコミュニティの形成を促進するため、子育て環境や教育の充実を図り、子育て世帯のニーズに対応するとともに、地域包括ケアの構築により、誰もが安心して住み続けられる環境を整える。	■市 ・各公共施設における子育て支援(継続) ・企業等による健康支援プログラム登録制度による子育て支援施設での出前講座(継続) ①健康づくり出前講座(R6.9月末時点) ・東部市民センター:3回27人 ・グルッポふじとう:2回35人 ②離乳食教室(R6.9月末時点) ・保健センター:実施せず ※R6年度より総合保健医療センターでの実施に集約化 ③歯の健康教室(R6.9月末時点) ・保健センター:6回378人 ・藤山台中学校区学校地域連携協議会を運営(継続) ・石尾台小学校区学校地域連携協議会を運営(継続) ・地域包括支援センターが中心となった地域包括ケアの推進(継続) ・地域福祉コーディネーターによる高齢者の活動支援(継続) ■UR ・リノベーション賃貸住宅MUJI×UR Plan+Sの供給(4戸)(再掲) ※藤山台3戸、中央台1戸供給予定 ・リノベーション住戸(MUJI×UR(Parts Room))の供給(7戸)(再掲) ※藤山台3戸、高森台4戸供給予定 ・リノベーション住戸(CUSTOM UR)の供給(2戸)(再掲) ※藤山台、岩成台 ・近居割WIDE(継続) ・地域医療福祉拠点化に関する取組(継続) ・健康寿命サポート住宅の供給(継続) ■市・中部大学・UR ・中部大学 地域連携住居制度の運営(継続)	■市 ・各公共施設における子育て支援(継続) ・歯の健康教室等 ・藤山台中学校区学校地域連携協議会を運営(継続) ・石尾台小学校区学校地域連携協議会を運営(継続) ・地域包括支援センターが中心となった地域包括ケアの推進(継続) ・地域福祉コーディネーターによる高齢者の活動支援(継続) ■UR ・リノベーション住戸(MUJI×UR(Plan+S・Parts Room)・CUSTOM UR)の供給(継続)(再掲) ※供給戸数及び供給予定団地は未定 ・若年層に訴求する新たなリノベーション住戸企画の実施(新規)(再掲) ※藤山台団地で供給予定 ・近居割WIDE(継続) ・地域医療福祉拠点化に関する取組(継続) ・健康寿命サポート住宅の供給(継続) ■市・中部大学・UR ・中部大学 地域連携住居制度の運営(継続) ■高蔵寺まちづくり株式会社 ・居住サポート住宅の提供(社会福祉法人まちスウィング協働事業)(協力先:UR)(新規)
④	既存資産(ストック)の有効活用による多様な活動の促進	計画的に整備された既存資産(ストック)の集積を、知恵と工夫により有効活用し、地域住民による多様な活動を促進し、まちの魅力の向上を図る。	■市 ・旧西藤山台小学校施設の事業用定期借地権設定契約等に関する事務(継続) ・空き家地域貢献活用事業補助金事業(継続) ■UR ・リノベーション賃貸住宅MUJI×UR Plan+Sの供給(4戸)(再掲) ※藤山台3戸、中央台1戸供給予定 ・リノベーション住戸(MUJI×UR(Parts Room))の供給(7戸)(再掲) ※藤山台3戸、高森台4戸供給予定 ・リノベーション住戸(CUSTOM UR)の供給(2戸)(再掲) ※藤山台、岩成台 ・藤山台地区のUR賃貸住宅でDIY可能な住戸の供給(継続)(再掲) ■高蔵寺まちづくり株式会社 ・訪問医療・訪問介護事業者向けシェアパーキングの実施(協力:UR)(継続)(再掲)	■市 ・旧西藤山台小学校施設の事業用定期借地権設定契約等に関する事務(継続) ・空き家地域貢献活用事業補助金事業(継続) ■UR ・リノベーション住戸(MUJI×UR(Plan+S・Parts Room)・CUSTOM UR)の供給(継続)(再掲) ※供給戸数及び供給予定団地は未定 ・若年層に訴求する新たなリノベーション住戸企画の実施(新規)(再掲) ※藤山台団地で供給予定 ・藤山台地区のUR賃貸住宅でDIY可能な住戸の供給(継続)(再掲) ■高蔵寺まちづくり株式会社 ・訪問医療・訪問介護事業者向けシェアパーキングの実施(協力先:UR)(継続)(再掲) ・居住サポート住宅の提供(社会福祉法人まちスウィング協働事業)(協力:UR)(新規)(再掲)
⑤	高蔵寺ニュータウンを超えた広域的なまちづくりの推進	高蔵寺ニュータウン単独ではなく、名古屋市の東方やJR中央本線沿線の住宅地の集積を活かした施設誘致、情報発信等により、広域的な資源集積を活かしたまちづくりと認知の向上を行う。	■市 ・動画や情報誌を利用した、名古屋及び豊田方面への通勤・通学等移動の利便性のPR(継続)	■市 ・動画や情報誌を利用した、名古屋及び豊田方面への通勤・通学等移動の利便性のPR(継続)